トヨタ・コニック・プロ株式会社

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

トヨタ・コニック・プロでは、トヨタ自動車ならび全国のトヨタ販売店と共に地域で必要とされる存在、「町いちばん」の存在でありたいという想いをもとに、地域の魅力を引き出す施策に取り組んでいます。
暮らしている地域を知り、環境や交通、産業を考えることで、地域を担う次世代が明るい未来を描ける町づくりをしていきたいと考えています。
担当者（問合せ先）：　リテール事業本部リテールマーケティング部　伊瀬知英恵
連絡先：　hanae_isechi@toyotaconiq.co.jp

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・地域のアセットを活用した環境教育取り組み
・将来の地域を担うこどもの体験創出取り組み
・マルチパスウェイに資する環境車施策の取り組み

＜企業等の強み等＞
・トヨタ自動車が取り組む子ども向け環境教育コンテンツの実施による啓蒙
・国立公園の魅力化発信のため観光AIガイドの提案
・国立公園内の自治体が抱える観光二次交通課題の解消に向けたMaaS／オンデマンドシステム、モビリティ施策実証の立案
・他パートナーシップ企業、自治体との連携
・トヨタ自動車が掲げるマルチパスウェイの思想を元に、BEVを中心とした環境車や新型の小型モビリティなどの車種施策提案

＜目標、実現したいこと＞
・地域上記取り組みの継続／実現

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
・さんべ祭へのワークショップ出展
（@国立三瓶青少年交流の家※大山隠岐国立公園内）

大田市教育委員会と連携し、トヨタ自動車／島根トヨペットの合同出展してレザークラフトワークショップを出展。
クルマの製作過程で出るシートレザーの端材を活用してキーホルダーにしていただく『アップサイクル』の取り組みとして主に次世代を担う地域の子どもたちを対象にワークショップを開催

クルマになれなかった素材たちに命を吹き込み、「ゴミがゴミじゃなくなる」「もっといいに変わる」可能性を示したいというトヨタ自動車の思いや考え方が少しでも伝わればという思いで実施しました。

トヨタ自動車子ども向けコンテンツの情報サイト
キッズトヨタまなぶパークにて記事レポート掲載
https://toyota.jp/manabupark/activity/detail43/

＜次年度取組予定、構想＞
・上記取り組みの継続および他国立公園地域への拡大